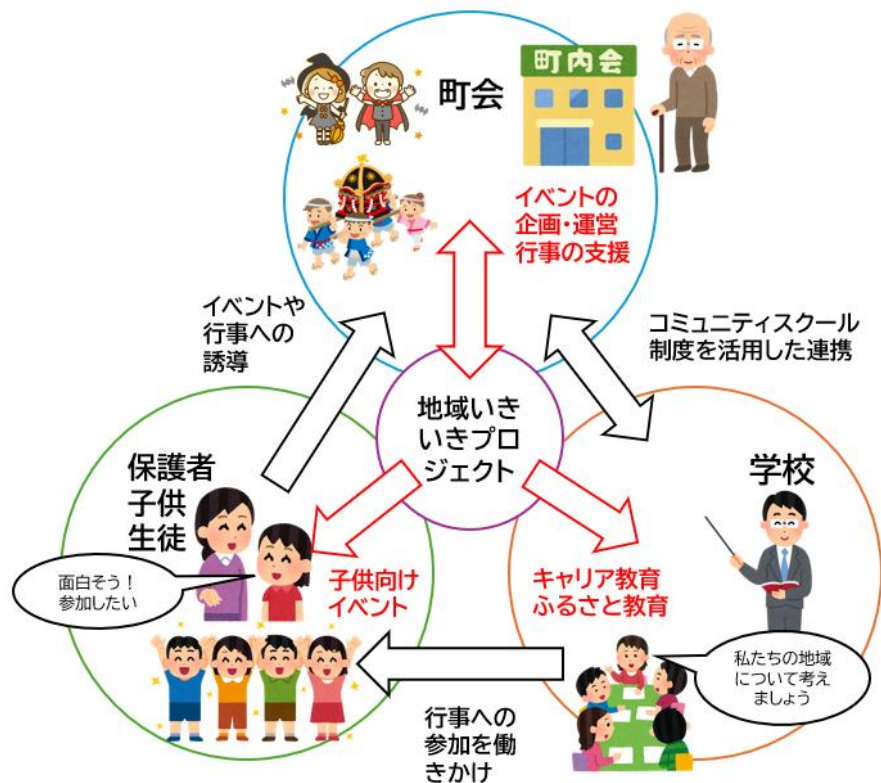


「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

団 体 名	地域いきいきプロジェクト
事 業 名	地域いきいきプロジェクト
実施期間	令和7年5月31日 ～ 12月22日
事業の目的及び期待する効果	<ol style="list-style-type: none"> 町内に在住する子育て世代のニーズや子どものキャリア形成に役立つ新たなイベントや行事を実施すること →期待する効果：大学生が子育て世代のニーズや子どものキャリア形成に役立つ新たなイベントや行事を企画し運営することで、町会活動に関心を持つ子育て世代や子ども世代を増やすことができる 担い手が不足して存続が懸念される町会行事や新たにイベントを立ち上げた、もしくは立ち上げようとする町会を支援すること →期待する効果古くから続く方法で実施してきた町会行事に対して、大学生が若者のライフスタイルや価値観に合わせた実施方法を提案することで、持続可能な町会行事に変えることができる 学校を訪問して地域の課題をテーマにしたキャリア教育・ふるさと教育を実施すること →期待する効果これらの活動を通じて親交を深めることができた中高生を町会行事に巻き込むことで、町会行事の担い手の育成に貢献することができる 1.～3.を通じて持続可能な地域コミュニティの構築に貢献すること →期待する効果町内会館を本プロジェクトのイベントの拠点にすることで、会館の利用促進に繋がる



実施額	事業費	310,000 円	助成額	294,700 円
-----	-----	-----------	-----	-----------

引き続き事業の目的を達成するための事業を継続するとともに、以下の新たなテーマに挑戦する。

1. 越境型の町会イベント(新潮町会)

電子回覧板を立ち上げて町会の枠を超えた参加者を募る

- 子どもお楽しみ料理教室
- ぼっちゃと縁日で遊ぼう
- 夏休み学習会
- クリスマス会

The image shows three promotional posters for 'Shincho Town Meeting' (新潮町会) events. The first poster is for a '子どもお楽しみ料理教室' (Children's Enjoyable Cooking Class) on June 15th at Shincho Hall, featuring a 'クレープ' (crepe) making workshop. The second poster is for 'ぼっちゃと縁日で遊ぶ' (Play with Potchya and縁日) on July 13th at Shincho Hall, featuring a 'ポッチャ大会' (Potchya Competition), '水鉄砲あそび' (Water Gun Play), and other mini-games. The third poster is for a 'クリスマス会' (Christmas Party) on December 21st at Shincho Hall, featuring a Christmas tree, games, and a 'クリスマス作り' (Christmas Making) workshop.

事業内容

＜ 新潮町会ニュース

【イベント情報】 子どもお楽しみ料理教室 ★

成田梨心
2025/05/09 10:54 既読 3

編集を許可: OFF (投稿の作成者および掲示板マスターのみ編集可能)

添付 1個 (1.6MB) へ

2025_子どもお楽しみ料理教室.p df 2.pdf (1.6MB)

6月15日(日)に新潮会館にて「子どもお楽しみ料理教室」を開催します！🍴👩🍳
作る料理は「クレープ」です！しょっぱい系のおかずクレープも作ります👩🍳
そしてデザートにはオレンジゼリーがです🍊
対象は中学生以下と保護者の方、お子様のみの参加も大歓迎です👩🍳
参加費は1人200円になります！
持ち物はエプロン、三角巾です！貸出もありますが数に限りがあるので持参をお願いします👩🍳
定員は先着順で15人なためお早めに！
締切は6月8日になります🙏
お申し込みはこちらから👉
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciNDiU_dTicaB32qU2BLjiv-Vpttu4SALJC-XgGn-Gfa_itw/viewform

新潮町会 子どもお楽しみ料理教室
ご応募ありがとうございます！「町内会での

LINE WORKS【新潮町会ニュース】➡購読者数 20 名

2. 複数町会による合同イベント

行事を縮小せざるを得ない町会が活動の盛んな近隣町会と協力する

- 令和 8 年 1 月に予定していた子供雪遊びゲーム大会(真栄町会)を取りやめ、3 月 8 日に実施する子供お楽しみ会(潮見台町会)で共同開催とした

The image shows a poster for a '楽しく学ぼう！夏休み学習会' (Let's Learn Fun! Summer Vacation Learning Meeting) for children aged 6 to 3. The event is held on July 28-29 and 30 at Shincho Hall. The poster highlights features like 'お友達同士で勉強したい' (I want to study with my friends), '一人で静かに勉強したい' (I want to study quietly on my own), and '習字や教科書を勉強したい' (I want to study calligraphy and textbooks). It also mentions '夏休み学習会参加申込はこちら' (Apply for the Summer Vacation Learning Meeting here) and provides contact information for the organizer, Shincho Town Meeting, and the host, Rikkyo University.

3. キャリア教育・ふるさと教育の学校運営計画への定着

潮見台小・松ヶ枝中においてキャリア教育・ふるさと教育を実施する
同一校区にある町会と学校がコミュニティスクール（学校運営協議会）の場を活用して、生徒たちの地域行事の参加を促すことは、コミュニティスクールの理念に一致する。この制度を大いに活用すべく、キャリア教育・ふるさと教育の実績を学校側にアピールすることで学校運営計画への記載を促し、キャリア教育・ふるさと教育が総合的な時間に実施する授業として定着できるように努力する

- 令和7年8月28日 潮見台小学校6年生 42名
 令和7年3月19日 赤松校長と1回目の打ち合わせ
 令和7年5月18日 6年生全員が人生プランシート作成⇒将来観を想像する

【わたしの人生プランシート】

(6年 名前 [redacted])

① 自分をふりかえろう(過去)
 今まででうれしかったこと:
運動会とかたこと・友だちがタリこと

がんばったこと・できるようになったこと:
足が早くなった・バスケをがんばった

これからも続けたいこと:
元気に毎日たすこと・友だちと仲よくたすこと

② これからのじぶん(未来)

年齢	学年/年	なにをしている?	なりたいじぶん・ゆめ
12歳小6		バスケットボール	消防士になりたい
15歳中3		バスケットボール	消防士になるためにバスケをがんばる
18歳高3		バスケ	大学でがんばる
22歳大学生?社会人?		消防士	消防士になってはやく

③ わたしの人生グラフ(かんたん折れ線グラフ)

・このグラフに、右側2分の「気持ちのたかき」を線でつないでみよう。
 ・こんなできごとがあったら、メモもかいてOK!

※ グラフは手書きで自由に記入してOKです!

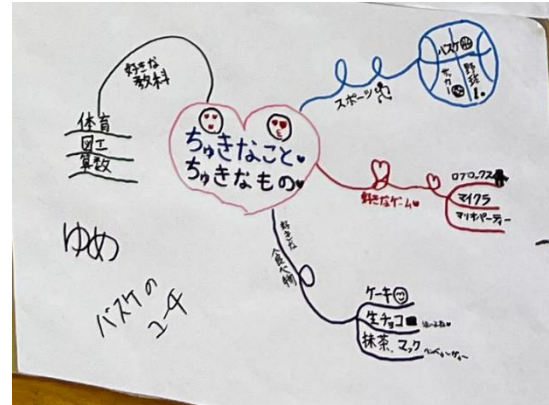
④ 自由メッセージコーナー(質問や将来のじぶんへ)

・大学生のお兄さん・お姉さんに聞いてみたいこと: 大学何しり?
とんちをやるの? どうやってくすの!

・未来のじぶんへのメッセージ: 大人になってもがんばって
ゆめをあとさげないで!

- 令和7年7月25日 赤松校長と2回目の打ち合わせ
- 令和7年8月21日 赤松校長と最終打ち合わせ
- 令和7年8月28日 【授業内容】

- ◇ 大学生が小学校から現在に至るまでのキャリア形成を人生グラフに描いながら、苦労を克服したり、挫折から立ち直ったりしながら、人生の目標を定めてきた体験談を紹介
- ◇ マインドマップに「好きなこと」から連想することやものを書き出すことで、自己理解を深め、将来の夢や目標を可視化する作業を行った



- 令和7年11月25日 松ヶ枝中学校2年生 56名
 - 令和7年11月25日 松ヶ枝中学校3年生 47名
 - 令和7年12月1日 松ヶ枝中学校1年生 48名
- 松ヶ枝中学校では、令和5年度から実施。今年で3回目となった
今年度は学校運営協議会において、保護者や教員からの要望を取入れたプログラムを開発した

【授業の狙い】

1年生 ①地域の社会問題を自分ごととしてとらえ、主体的に解決しようと考え行動する意識を芽生えさせる。②まちおこし研究会の活動からヒントを得ることで、自分たちが住む地域に関する知識を広げ、認識を深める。また、問題に関する実現可能な解決策を考察する

2年生 ①今の若者が抱える社会問題を自分ごととしてとらえ、主体的に解決しようと考え行動する意識を芽生えさせる②まちおこし研究会の活動や大学生からヒントを得ることで、これからの人生を歩む上でどのように生活していくかを考えられるようにする

3年生 ①これからの進路選択等で取り組むべき課題をどのように解決するとよいかを考えるきっかけにする②まちおこし研究会の活動や大学生からヒントを得ることで、これからの人生を歩む上でどのように生活していくかを考えられるようにする

【ワークショップ】

1年生 テーマ：高齢者問題をみんなで解決するアイデアを出そう！

2年生 テーマ：インターネットがない世界で一日のスケジュールを考える

→学校運営協議会委員から出された「スマホの使用時間を含めた使い方を議論してもらいたい」という意見をプログラムに取り入れた。背景には松ヶ枝中生徒のスマホ利用時間が全国平均を大きく上回っている現状がある

3年生 テーマ：将来就きたい職業が見つかった場合に、どのような手順で実現できるのか？どのようなスキルが必要なのか？をグループで調べてみる→4つの職業（英語教師、ホテルの従業員、看護師、消防士）を提示。各自が調べてみたい職業を選択してグループを構成した

【アンケート結果から】

1年生

- ◇ 「高齢者の方が抱える問題について深く考えることができた。除雪や詐欺の問題など、自分たちができる範囲で高齢者の方を支援していきたいと思った。冬季学習待ってます！」
- ◇ 「高齢者に対することについての授業で高齢者の人たちにはたくさんの問題とかあって私達がサポートしていけたらいいなと思った。私達のグループで考えた課題は解決に現実味がなくて困った部分があったので政治についてもっと知りたいと思った。」
- ◇ 「自分たちでできることを考え、取り組んでいく活動はぜひやってみたいと思った。これからセルフレジを使っていくときに使い方がわからなかったり、電車などで席が空いていなくて困っている高齢者の方がいたりしたら、自分から声をかけていきたいと思った。」
- ◇ 「まちおこし研究会で行っていることがスライドで簡単にまとめられていて分かりやすかった。自分達に出来ることも具体的に知れたので、ボランティア活動したいと思った。」

2年生

- ◇ 「まず今日はわざわざ私達のために来てくださりありがとうございます！とてもわかりやすい説明でインターネットとスマホがない生活の予定表をかいてみたけど結構スマホに頼っていたんだと改めて思いました！これからも

まちおこし研究？をがんばってください！そしてまた来てくださーい！」

◇ 「現在あるインターネットなどを活用することも大切だけれど、デジタルデトックスをしてみることで、さらに有意義な一日を送ることもできるとわかった。仮にインターネットのない昭和などに戻った場合の事を考えたり、スマートフォンがない状態ではぐれてしまったことを考えたりして、様々な場面にあった行動の仕方を学ぶことができた。」

◇ 「普段あまり考えないようなことについて話し合うことができた。そして今後それをどう活用するかなどを考えを深めることもできた。今回ではスマホがない場合で考えてみたけれど、いつも使っているものがないと生活がかなり変化するということが知れたので、冬休みなどに一度携帯を使わないで生活してみたいと思った。」

3年生

◇ 「今回の授業は、あこがれがある、とか、将来の夢がある、とか、たくさんの立場から見た将来だったので、他のグループの発表など、聴いていて面白かったです。自分たちで交流したときも、「具体例の具体例」のようになっていて、大雑把な将来のように見えるけど、たくさんの努力と段階の上に成り立つものなんだと改めて実感できました。大学生の皆さんと、自分たちは、年齢の差があまり大きくないと思います。なので、今日の出前授業を受けて、自分が皆さんのような年齢になったとき、年下の人に、こうして未来について教えられるような存在になりたいと思えました。**3年間、出前授業やスポ雪など、開催してくれて、嬉しかった**です。どの行事やイベントも、必ず、自分にとって何かの学びになったと思います。3年間、ありがとうございました！」

◇ 「受験生になってからより〇点をとるためにどのくらいの勉強をしなきゃいけないのかとか、今なりたい職業は将来、人工知能などの機械に取られない必要があるものなのかとかを考えるようになった。今回の授業ではどんな進路にすすめば看護師になれるのかを大まかにキャンバにまとめたただけだったけど、実際に自分がその道に進むとしたらもっとその職業のリアルをいい意味でも悪い意味でも知れると思うし、看護師ひとつにも色んな働き方があるので色々悩んでしまうと思うので、なりたい職業を一つに決めないで視野を広げて様々なことを学びたいと思った。」

◇ 「現役で大学生のみなさんが直接人生のことなどを話していただいて、具体的な進路や夢がちがくても心に残ることも多かったですし、グループワークにおいても一つの職業を詳しく調べてみてとてもいい経験になりました。」

◇ 「キャンバのシートで、看護師や消防士など色々なことを書いたり見たりして、これで出した案は自分の進路につながるし、なんなら今にもつながっているから、忘れないでおきたいと思った」

【キャリア教育の効果について】

まちおこし研究会を知って、多くの生徒が自分たちのできる地域貢献活動を考え行動するようになってきている。キャリア教育を開始した2023年以降、毎年15名前後が国際スポーツ雪かき選手権に参加するようになった。それ以前は、コロナ渦で参加できない年を除いて、生徒会がチームを作って4～5名で参加していた。その他では、スマホ教室に関心を持つ生徒も現れ始めている。

	<p>4. その他町会単独のイベントなど</p> <p>「事業を行うことで期待される効果」に記載された内容に基づくイベントや行事を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 潮見岡神社例大祭(若竹町会):境内の飲食会場の設営 ● 潮ねりこみ(松ヶ枝町会):松ヶ枝中・山の手小合同チームに帯同し、熱中症対策など体調管理、安全確保に従事。入船六三町会から荷物を運搬するとトラックを借用 ● あさり夏祭り(朝里町会):イベント会場の設営から撤収まで、食券や飲食物の販売、焼きそばの調理、子供向けの遊び場を管理 ● マツガエベース(松ヶ枝町会):イベント会場の設営と撤去まで、子供向け縁日の運営及び会場の見回り ● 防災講習会(入船六三町会):防災食の調理指導 ● ハロウィンパーティー(赤岩町会):子供向けゲームコーナーの管理 ● サイエンスジュニアクラブ(入船六三町会):会場設営から撤収まで ● 子供神輿(入船六三町会):平日開催で学生は授業があるため参加できず
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◎事業の日程について

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
2025年5月31日	潮見岡神社例大祭	—	不明
2025年6月15日	子どもお楽しみ料理教室(参加人数)	20名	12名
2025年7月13日	ぼっちゃんと縁日で遊ぼう(参加人数)	30名	14名
2025年7月15日	子供神輿	20名	不参加
2025年7月26日	潮ねりこみ(梯団参加人数)	100名	148名
2025年7月28日~30日	夏休み学習会(参加人数)	10名	11名
2025年8月10日11日	あさり夏祭り(会場にいた人数の概算)	200名	200名
2025年8月28日	潮見台小6年生 キャリア教育・ふるさと教育	—	42名
2025年9月6日	マツガエベース(会場を訪れた中学生の人数)	10名	20名
2025年9月20日	防災講習会(受講者数)	30名	30名
2025年10月26日	ハロウィンパーティー(参加人数)	50名	90名
2025年11月25日	松ヶ枝中2・3年 キャリア教育・ふるさと教育	—	103名
2025年12月1日	松ヶ枝中1年 キャリア教育・ふるさと教育	—	48名
2025年12月20日	サイエンスジュニアクラブ(受講者数)	10名	3名
2025年12月21日	クリスマス会(参加人数)	20名	12名
2026年1月	雪かき雪遊びゲーム大会	40名	中止
	合計	540名	733名

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

1. 町内に在住する子育て世代のニーズや子どものキャリア形成に役立つ新たなイベントや行事を実施すること
➡新潮町会で開催した親子料理教室・ボッチャと縁日で遊ぼう・クリスマス会に参加してくれた子育て世代に好評だった。一組ではあったが、電子回覧板を閲覧して他の町会から参加してくれた親子がいた。新潮町会内の未就学・小学生の減少がイベントの参加者減に反映された。対策については4を参照されたい
2. 担い手が不足して存続が懸念される町会行事や新たにイベントを立ち上げた、もしくは立ち上げようとする町会を支援すること
➡スマホ教室を通じて知り合った朝里町会から昨年始まったあさり夏祭りの運営を依頼され支援することができた。終了後に、参加した大学生からは、「祭りを計画・準備する過程で町会から送られてくる情報が不足していたため、学生の体制構築が間に合わず、求められる役割も明確でなかった」など、町会とのコミュニケーション不足を指摘し改善提案を行った
3. 学校を訪問して地域の課題をテーマにしたキャリア教育・ふるさと教育を実施すること
➡3年連続、松ヶ枝中学校で実施したことに加え、潮見台小学校の6年生を対象に実施した
4. 1.~3.を通じて持続可能な地域コミュニティの構築に貢献すること
➡クリスマス会終了後、新潮町会佐々木会長と大学生が反省会を実施。新潮町会で開催した3つのイベントはいずれも前年の参加者数を下回ったことから対策について話し合った。対策の一つ目は、一つの町会だけでは参加人数が減少傾向にあるため複数の町会が合同で開催すること、二つめは、複数の町会が合同で開催する場合は学校を中心とした近隣町会に参加してもらうこと、三つ目は、新たなイベントを立ち上げるのではなく、毎年実施されているイベントをベースに町会・学校・子育て世代が地域コミュニティの重要性を再確認できる内容に発展させることがあげられた。潮見台小学校では、毎年、小中学校、PTA、近隣町会が協力してゴミ拾い（クリーンアップ大作戦）を実施している。これに、防災をテーマにしたクイズやゲームなど大学生のアイデアを加えたイベントとして提案することになった

2. 事業の効果（参加人数の面から）

想定人数:540名

実績人数:540名(キャリア教育除く) ※キャリア教育を含めると733名

達成率:100%

子供神輿と雪遊びゲーム大会が実施できず、さらに新潮町会のイベントで想定人数を下回ったものの、潮ねりこみとハロウィンパーティーの参加者が増加したため、減少分が相殺された結果となったハロウィンパーティーは、赤岩町会だけではなく、かもめが丘、高島、祝津からも参加者があったと聞いている。ハロウィンが、国民的にも一大イベントをして定着していることと、多数の参加者を集めて大盛況だった昨年の成功もあって、口コミで評判が拡散した結果と推察している

子育て世代が主体的に立ち上げたイベントであるからこそ、子育て世代に共感され、子育て世代のネットワークによって拡散されるのだろう

潮ねりこみも小中学校のPTAと学校が連携して参加者を増やしている

特に、山の手小と松ヶ枝中は、小中一貫のコミュニティスクール運営を目指しており、学校運営協議会でも常に小学校と中学校の情報は共有されている。また、山の手小のほぼすべての生徒が松ヶ枝中に進学するため、小学校でPTAを務めた保護者がそのまま中学校のPTAを務めているのも中学生の参加者が増加した要因になっていると推察している

3. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

松ヶ枝町会阿部会長・あかいわ文庫 BOOKBOOK 長原さんからのメッセージ

阿部木の実（松ヶ枝町会）

おはようございます 🌞

今年度も
マツガエベースの為に
朝の早くから遅くまで
お力添えいただき
ありがとうございました!!

今年度も無事
事故もなく、終えることができました!!

ありがとうございました!!

来年は
5回目を迎えます 🍁 🍷 🍧 🍩

今年度で卒業の学生さんも
おられるかと思いますが
またお会いできる事ができると嬉しいです 😊

今年はこれまでにない
来場者数の減少で
申し訳ない限りです。

実行委員で反省を取りまとめ
来年に活かせられたらと思っております。

ですので、来年も引き続き、皆さんのお力添えを
いただくとありがたいと思っておりますので、何
卒、変わらぬお力添えをよろしくお願い致します



長原さん（赤岩町会）

こちらが大変お世話になりました 🙏
子ども達も大人の方も大変喜んでいたので良かったです。

成田梨心（札学 まち研）

本日はありがとうございました 🙏 学生メンバーの少ない中でしたが、それぞれのカードゲームやカブラなどで遊んでいる子供たちがとてもはしゃいで楽しんでくれていたと思います! ✨
みんな可愛い衣装やかっこいい衣装をしていて学生たちもとても楽しむことが出来ました! 特に、チェンソーマンは迫力がすごくて人気者でしたね! このような楽しいイベントをお手伝いさせていただき本当にありがとうございます 🙏

長原さん（赤岩町会）

メンバーが少ない、急遽来れなくなったメンバーがいたり、色んな調整が大変だったと思いますが、結果、皆さん楽しんでいたのでとても良い会だったのかと思います 😊
ありがとうございました。

朝里町会前川会長・入船六三町会平井副会長からのメッセージ

前川仁

今回の夏祭りのご協力に役員一同感謝しております。雨で途中中止となりましたが、夏祭りの目的は何とか達成出来ました。此れも先生を始め学生の皆さんのご協力が有ったからの事と、感謝いたします。

来年の夏祭りの計画に当たっては、今年の経験を基に再考して見たいと思っております。

もし、許せば来年もご協力を御願いたしたいと思っております。宜しくお願い致します。

文末ですが学生の皆様には私どもの感謝の気持ちをお伝えください。

Hideaki Hirai（入船六三）

片付けが終わり家に戻ってきました。学生の皆さん、大変ありがとうございました。各テーブルに入ってください、楽しい講習会になりました。感謝でいっぱいです。

4. 今後の事業について

まずは、以下の内容について、前年度の報告書の「次年度以降の取組予定に」記載しましたので、現状について報告いたします

小樽市と札幌学院大学が包括連携協定締結に向けた協議に進展がありません

小樽市側から学院側に明確な意思表示がされていないようです

小樽市には誠意ある対応を求めます

以上

令和7年11月29日小樽潮陵高校 DX ルームで「地域と若者が創る新しい町内会のカタチ」を開催しました
参加者は町会役員など関係者21名、まちおこし研究会9名、潮陵高校生6名

ワークショップで話し合われた内容に基づき、町会の課題のなかでも喫緊の課題を絞り込み、具体的な解決策をまとめました

町内会の困りごと

- ① 町内会は何のためにあって、どのような活動をしているのか？また町内会費は何に使われているのか？知らない人が一定数いること（町内活動の認知不足）
- ② 町内会を運営するために必要な役員やイベントのお手伝いをする人が集まらない（町内活動の担い手不足）
- ③ 町内会を単独で運営することが難しくなっている（世帯数減少に伴う収入減と維持管理費の増加）

解決するための具体的なアイデア

- ① 幅広い世代に町内会活動を知ってもらう場をつくる
 - ウイングベイ1番街小樽4階・済生会ビレッジ・イオン小樽店を活用してイベントを開催。もしくは、他者が主催するイベントに出展する
- ② 若者（特に大学生や高校生）の目線を取入れる
 - 「地域と若者が創る」をテーマにしていることから、すべての活動において若者の意見や価値観を尊重する
- ③ 小中学校を巻き込んで複数の町内会が協力して活動する
 - 潮見台小中は毎年9月にPTA・各町内会と連携してクリーン作戦を実施している。昨年末、まちおこし研究会のミーティングでは、クリーン作戦をゴミ拾いだけで終わらず、防災の知識と避難行動を習得できるイベントに発展させてはどうか？という案が出された

以上の具体的なアイデアは、町内会館に子育て世代や子供や若者を集めるよりも、それらの人々が集まっている、もしくは集まりやすい場所に出向いて、町内会の存在意義を知ってもらう活動をしよう。という発想から来ています

今年度の活動を通じて、マツガエベースやハロウィンパーティーが盛況であるように、いかに子育て世代に協力してもらえるか？が重要であることを改めて認識しました

若者が主体的に考案した施策に、担い手不足に悩んでいる町会を集めて、これらの具体策を実現したいと考えています